

NATURE

自然

色とりどりの風景

四季折々に、風情ある景観で人々を魅了する「花の名所」や「紅葉の名所」が数多くあります。特に「日本さくら名所100選」にも選ばれた「熊谷桜堤」は、およそ2キロメートルにわたって約500本のソメイヨシノが咲き誇り、開花時期に開催される熊谷さくら祭は多くの人でにぎわいます。

季節とともに表情を変える色鮮やかな風景を、市内各所で楽しむことができます。



熊谷桜堤
見頃：3月下旬～4月上旬



道の駅めぬま バラ園
見頃：5月中旬～6月上旬
10月中旬～11月下旬



能護寺のあじさい
見頃：6月上旬～下旬



星溪園の紅葉
見頃：11月下旬

NATIONAL TREASURE

国宝

め ぬま しょう でん ざん

妻沼聖天山

治承3年(1179年)に創建され、^{さいとうべつとうさねもり}斎藤別当実盛公が自らの守り本尊である大聖^{だいしょうかんぎてん}歡喜天を民衆の守り神として祀ったことに始まります。靈驗あらたかな縁結びの神様として広く慕われています。「埼玉日光」ともいわれ、平成24年に国宝として指定された本殿^{かんぎいん}「歡喜院^{しょうてんどう}聖天堂」を始め、^{きぞうもん}貴惣門(国指定重要文化財)、^{いたび}御正体錫杖頭(国指定重要文化財・秘伝)、^{わにぐち}鰐口(県指定有形文化財)、板碑(県指定有形文化財)、仁王門、鐘楼など数多くの歴史的建造物や文化財を有しています。

ご利益は『縁結び』

日本三大聖天の一つに名を連ね、「妻沼の聖天さま」として古くから地域の人々に愛され、多くの参拝者が訪れています。「縁結びのパワースポット」として、若い世代からの関心も集めています。

【MOVIE】妻沼聖天山

YouTube：熊谷市公式チャンネル



貴惣門



本殿



本殿「歡喜院聖天堂」